

TNM&TOPPAN ミュージアムシアター上演作品のご案内

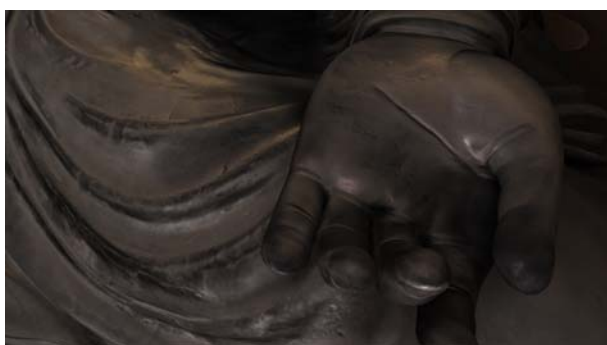
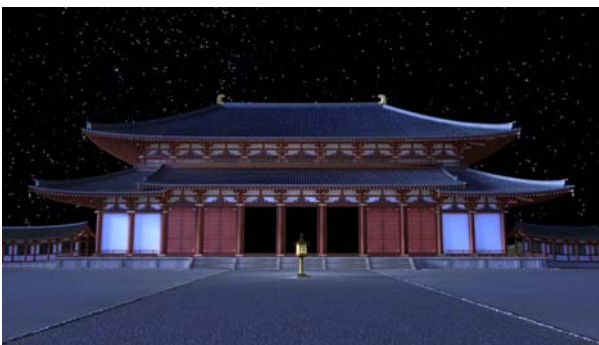
VR作品「東大寺 大仏の世界」

～東京でふたたび出会う「奈良の大仏」。蓮華座の線刻画に描かれた華嚴経の世界に迫る～

東京国立博物館資料館 TNM&TOPPANミュージアムシアターでは、2011年5月1日(日)～6月26日(日)まで、VR(バーチャルリアリティ)作品「東大寺 大仏の世界」を上演します。奈良・東大寺の「大仏」を三次元計測・色彩計測などのデジタルアーカイブ技術を駆使し、超高精細VR映像によって再現しました。専属のナビゲーターがVR作品を案内することで、「大仏の世界」をより深く解りやすくご鑑賞いただくことが可能です。

<VR 作品「東大寺 大仏の世界」>

実際には間近で見ることができない大仏の顔や手などに至近距離まで接近し、VR ならではの視点からとらえた仏像をスクリーンに映し出します。そして、国家の安泰を願い大仏造立の詔(みことり)を発した聖武天皇の想い、蓮華座(れんげざ)に線刻された華嚴経の世界をナビゲーターが解説。また、唯一の絵画資料として知られる国宝「信貴山縁起絵巻(しぎさんえんぎえまき)」を基に、奈良時代に創建された当時の大仏殿を再現。天平の大建築物が現代に蘇ります。VR 技術によって再現された大仏と大仏殿。鑑賞者を天平時代へ誘います。



(上左)現在の大大をVRで再現 (上右)蓮華座に描かれた線刻画を超高精細映像で再現
(下左)創建当時の大大殿 (下右)大仏の「手」に接近

VR 作品「東大寺 大仏の世界」より

【総監修】華嚴宗大本山東大寺 【監修】東京国立博物館(浅見龍介)/金子啓明/鈴木嘉吉 【製作・著作】凸版印刷株式会社/読売新聞社

※本作品は、東京国立博物館にて2010年に開催された特別展「東大寺大仏-天平の至宝-」で公開されたVR 作品のシナリオと映像を一部改編したものです。

以上

【ご利用案内】

会場: 東京国立博物館内 TNM&TOPPAN ミュージアムシアター

上演期間: 2011年5月1日(日)～6月26日(日)の金・土・日・祝日

上演開始: 10:00/11:00/12:00/14:00/15:00/16:00

※ 当日予約制です。所要時間は約30分です。

受付場所: 本館1Fエントランス

観覧料: 東京国立博物館入館料が必要。

シアターWebサイト: <http://www.toppan-vr.jp/mt/>

【報道に関する

お問合せ・掲載用写真について】

凸版印刷株式会社 広報本部

TEL 03-3835-5636 FAX 03-3837-7675

東京国立博物館 広報室

TEL 03-3822-1111 FAX 03-3822-2081